

アンジェラ・ヒューイット

ANGELA HEWITT The Bach Odyssey 8

ニューヨーク、ロンドン、東京など
世界主要都市をめぐる、
4年間、計12回リサイタルシリーズ
バッハの全ソロ鍵盤曲を完奏!

—バッハ・オデッセイ日本第5弾—

トッカータ 全曲

トッカータ ハ短調 BWV 911	Tocatta in C minor, BWV 911
トッカータ ト長調 BWV 916	Tocatta in G major, BWV 916
トッカータ 嬰へ短調 BWV 910	Tocatta in F# minor, BWV 910
トッカータ ホ短調 BWV 914	Tocatta in E minor, BWV 914
トッカータ ニ短調 BWV 913	Tocatta in D minor, BWV 913
トッカータ ト短調 BWV 915	Tocatta in G minor, BWV 915
トッカータ ニ長調 BWV 912	Tocatta in D major, BWV 912

半音階的幻想曲とフーガ ニ短調 BWV 903
Chromatic Fantasy and Fugue in D minor BWV 903

FAZIOLI

ファツィオリで聴くコンサートシリーズ

FAZIOLI

©Keith Saunders

2019年3月13日 水 開演 19:00 (開場 18:30) 10月6日(土)発売開始

紀尾井ホール

S席 6,500円 A席 4,500円 学生 3,000円

*学生券は日本アーティストチケットセンターのみで販売

ご予約・お問い合わせ 日本アーティストチケットセンター

03-5305-4545

<http://www.nipponartists.jp>

日本アーティスト 検索

- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 131-957)
- イープラス <http://eplus.jp>
- ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード 33408)
- 紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061

主催 株式会社日本アーティスト/ファツィオリジャパン株式会社 後援 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

ANGELA HEWITT

アンジェラ・ヒューイト ◆ プロフィール

世界で最も高く評価されているピアニストの一人。
世界各地でのリサイタルおよび世界主要オーケストラとの共演を精力的にこなし、世界的に厚いファン層を持つ。
バッハ演奏とその解釈では比類の無い評価を集めており、「当代一のバッハ弾き」と広く称されている。
2015年にはグラモフォン・ホール・オブ・フェーム（グラモフォン栄誉の殿堂）入りをした。
また、同年はロンドンの伝統あるシェイクスピアのグローブ劇場のレジデントも務めている。

2016年秋にバッハ・オデッセイ (Bach Odyssey) プロジェクトを発表し、
向こう4年間に渡りバッハの鍵盤音楽の全てを、ロンドン、ニューヨーク、オタワ、東京、フィレンツェの各都市で、
各々12回公演で完奏することに着手。
東京の2017年5月の初回公演（バッハ・オデッセイI&II）の一部はNHK-BSプレミアムで放映された。
オデッセイシリーズは好評を博し、さらに多くの世界主要都市に招聘されるに至る。

2017年/18年シーズンはバッハ・オデッセイIII~VIを継続するほか、並行して精力的に世界各地で演奏を行った。
2017年10月にはマシュー・ウィットールがヒューイトの為に作曲したピアノとオーケストラのためのNameless Seas(名の無い海)を
オタワ国立アートセンターで世界初演を行い、11月にはトロント交響楽団とバッハやモーツァルトの協奏曲の弾き振りをした。
2018年のBBCプロムス音楽祭では指揮者サカリ・アラモとトゥーランガリラ交響曲を共演した。
2018年/19年シーズンはバッハ・オデッセイVII~IXを世界各地で継続するほか、
佐渡裕が指揮するウィーン・トーンクンストラ管弦楽団との共演が発表されており、
2018年10月下旬のイギリスおよびスコットランドのツアーでは、
ベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番やバッハのピアノ協奏曲第1番&第5番などを共演する。

ハイペリオン(Hyperion)・レーベルから出されている多くの卓越した録音は、
数々の賞を受賞し、世界的な評価を得ている。
2014年10月にはバッハ「フーガの技法」をリリース（第52回レコードアカデミー賞受賞）。
10年の歳月をかけて取り組んだバッハの鍵盤楽器作品集は、
「現代レコード界における栄光のひとつ」（ザ・サンデー・タイムズ）と評されている。
最近のリリースにはゴールドベルグ変奏曲（ファツィオリによる16年ぶりの新録音）、
ハンヌ・リントゥ指揮フィンランド放送交響楽団とのメシアン
「トゥーランガリラ交響曲」（2014年ONDINEレーベル）、
ベートーベンソナタ集全6巻、スカルラッティソナタ集（2016年）などがある。
このほかモーツァルト、シューマン、ラヴェル、クープラン、ラモー、シャブリエらの作品の
傑出したCDも出している。
また、2017年9月にはスカルラッティソナタのアルバム第2弾が、
2018年にはベートーベンソナタ集（テンペストを含む）がリリースされた。
今後ワルトシュタインを含むCDのリリースが予定されている。

音楽一家に生まれたヒューイトは、3歳でピアノを始め、4歳で聴衆を前に演奏し、
5歳で最初の奨学金を得た。ジャン＝ポール・セヴィラに師事。
1985年のトロント国際バッハ・ピアノ・コンクールで優勝し、一躍世界の注目を集める。
2006年のグラモフォン・アワード「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」を受賞し、
さらに同年、女王誕生記念大英帝国勲章を受勲する。
2000年と2015年にカナダ政府勲章を受勲し、
2018年には、カナダ総督が授与する舞台芸術生涯功労賞を受賞。
現在はロンドンとオタワ、そしてイタリアのウンブリア州にも居を構え、
ウンブリアでは毎年7月に自らが芸術監督を務めるトラジメーノ音楽祭を開催し、
2019年には15回目の節目を迎える。

公式サイト：<http://www.angelahe Witt.com/>



FAZIOLI



ファツィオリジャパン株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10

Tel.03-6809-3534 info@fazioli.co.jp <http://www.fazioli.co.jp>

*ファツィオリのご試弾のお申し込み、その他お問い合わせ等、お気軽にご連絡下さい。